

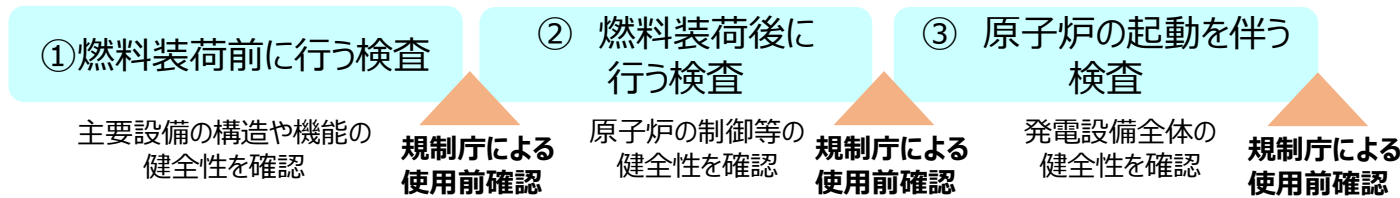
使用前事業者検査の流れについて

2023年9月14日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

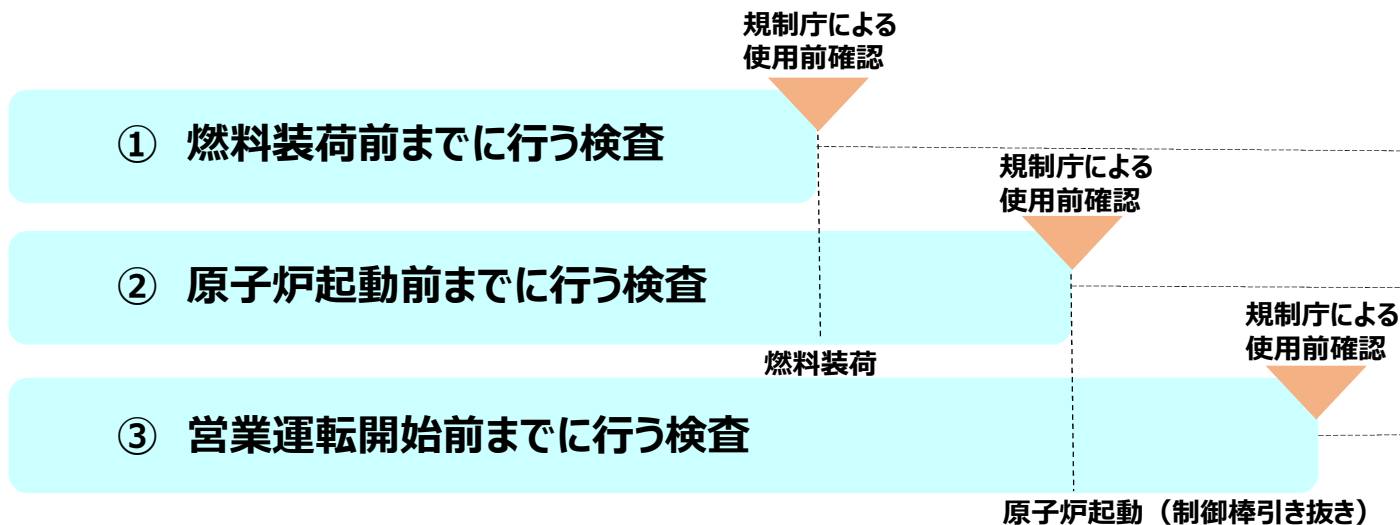
- これまでお伝えをしてきた一般的な使用前事業者検査の流れについて、あらためて整理を実施
- なお、7号機において営業運転開始前までに事業者（当社）が実施する使用前事業者検査は、471件中※ 436件を実施済（8月末時点）

※検査件数は、機能維持のための保全作業等を行うことで再検査が生じ、変更となる可能性有

<使用前事業者検査の流れ イメージ（再整理前）>



<使用前事業者検査の流れ イメージ（再整理後）>



参考：
7号機の検査完了件数/検査件数
（8月末時点）

① 426/451件

② 10/17件

※ 燃料装荷後に行う検査は6件
（燃料の配置確認やスクラム検査等）

③ 0/3件

※ すべて原子炉の起動後に行う検査
（蒸気で動く機器や設備の検査）

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年7月24日

号機

1

件名

原子炉複合建屋（管理区域）における水の漏えいについて（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年7月21日午後11時16分頃、1号機原子炉複合建屋地下3階の蒸留水ポンプ・タンクエリアにおいて、タンクの水抜き作業を行っていた協力企業作業員が、水たまりを確認しました。その後、タンクから排水するための弁を閉止し、水の漏えいは停止しました。漏えい量は約240Lと推計しています。

現場を調査したところ、排水配管の詰まりにより排水口から水が溢れたものと推定しております。

なお、漏えい水から放射能は検出されておらず、外部への放射能の影響はありません。

【対応状況】

配管内の詰まり除去作業や流水操作を実施し、詰まりは解消しております。

詰まっていた物質を分析したところ、鉄分が確認されたことおよび色（茶色）等から細かい錆が堆積したものと推定しております。

引き続き、原因調査と再発防止策を検討してまいります。

（2023年8月10日までにお知らせ済み）

【原因】

詰まりが発生した排水配管内に腐食を確認しました。

詰まりの原因は以下と推定しています。

①上流にある配管内の細かい錆や埃などが排水操作時に水とともに流されてきて、当該部位に付着

②付着した錆や埃が、排水操作終了後に乾燥することで硬化し、錆や埃などがさらに付着しやすい状況となる

③断続的な排水により①と②が繰り返され、配管の詰まりが発生

【対策】

対策として、以下を実施します。

・詰まりが確認された当該排水配管の交換を行います。

・今後、今回と同様な箇所について調査を行います。

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年8月14日

号機

-

件名

屋外正門エリアにおける体調不良者（熱中症）の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年8月10日午後2時00分頃、屋外正門エリアにて警備業務に従事していた警備員が体調不良となり、休憩をとっておりましたが体調が回復しないことから、午後3時22分病院へ搬送致しました。

本人に意識はあり、症状は吐き気を有していますが自立歩行は可能な状態です。

【対応状況】

病院での診断の結果、「熱中症」と診断されました。当該警備員は、点滴治療を受け症状は回復しております。

発電所関係者へ業務開始前の体調確認や、休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう、あらためて注意喚起を行います。

(2023年8月14日にお知らせ済み)

②

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年8月25日

号機

-

件名

発電所屋外エリアにおける体調不良者（脱水症）の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年8月23日午前10時00分頃、発電所構内の屋外で作業に従事していた協力企業作業員が体調不良となり、休憩をとっておりましたが、体調が回復しないことから、午前11時06分病院へ搬送致しました。
なお、本人に意識はあり、自立歩行は可能な状態でした。

【対応状況】

病院での診断の結果、「脱水症」と診断されました。当該協力企業作業員は、8月23日、24日に点滴治療を受け症状は回復しております。
発電所関係者へ業務開始前の体調確認や、休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう、あらためて注意喚起を行います。

(2023年8月25日にお知らせ済み)

③

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年8月29日

号機

-

件名

発電所屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年8月26日午後3時頃、発電所構内の屋外で、床へのアンカ打設作業※に従事していた協力企業作業員が、右足太ももに痛みを感じたため確認したところ、出血を確認しました。

自力歩行可能ですが、念のため医療機関での診察のため病院へ搬送しました。

※アンカーボルトを用いて、コンクリートとベースプレート（コンクリートの上に設置する鋼板）を固定するための作業

【対応状況】

病院で診察の結果、「右大腿皮下異物」と診断され、異物はアンカ打設に用いたハンマーの破片（5mm程度）であることが確認されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2023年8月29日にお知らせ済み）

④

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年9月13日

号機

-

件名

第二企業センターにおける体調不良者（熱中症）の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年9月12日午後0時30分頃、2号機循環水ポンプ建屋で物品の運搬に伴う車両の運転、および作業の監視業務を実施していた協力企業作業員が、午前中の作業を終え、当該企業の執務室に戻ってきた際に体調不良を訴えたため、健康管理室にて休息していました。

その後、体調が回復しないことから、午後2時00分に業務車にて病院へ搬送いたしました。

なお、本人に意識はあり、自立歩行できる状態でした。

【対応状況】

⑤ 病院での診断の結果、「熱中症」と診断されました。当該作業員は、点滴治療を受け症状は回復し、本日より出勤しております。発電所関係者へ業務開始前の体調確認や、休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう、あらためて注意喚起を行います。

(2023年9月13日にお知らせ済み)

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日
号機	3	件名	油漏えいに伴う低起動変圧器の停止について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月4日
号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日

不適合情報

2023年8月9日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側ディーゼルエンジン駆動消火ポンプ建屋の水密扉を施錠できないことを確認した。水密扉をチェーンで固縛。調査の結果、鍵シリンダー部の変形および破損と判明。当該鍵シリンダー部を交換。	2023/07/28	
2	1号機	荒浜側補助建屋排気フィルタユニット(B)プレフィルタ(B-1)の差圧が、常用範囲を逸脱していることを確認した。当該フィルタおよび他ユニット(A、C、D、E)のプレフィルタを交換。	2023/07/30	
3	2号機	中央制御室において、非常用ガス処理系(A)(B)排気流量記録計の(A)側指針が、ゼロ以下を指示していることを確認した。調査の結果、指針のズレと推定。当該流量記録計を点検・修理。	2023/07/31	
4	2号機	排気筒放射線モニタサンプルポンプ(A)の点検において、回路端子台のネジ穴が損傷しケーブル端子を固定できないことを確認した。当該端子台を交換。	2023/08/01	
5	4号機	中央制御室において、原子炉系サンプリングトランスミッタ盤異常の警報の発生を確認した。調査の結果、原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置(B)サンプル配管温度スイッチの誤動作と推定。当該温度スイッチを点検・修理。	2023/08/01	
6	4号機	可燃性ガス濃度制御装置室の入口扉(D扉)が、開できないことを確認した。調査の結果、扉ロック機構部のバネの破損と判明。破損したバネをリングで接続し仮復旧済み。当該機構部を点検・修理。	2023/08/05	
7	5号機	大湊側ランドリ建屋換気空調補機常用冷却水系ユニット温度調節弁前ドレン配管に、詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	2023/07/31	
8	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤内の交流電源装置の不具合と推定。当該電源装置を点検・修理。なお、直流電源は正常で、設備の運転・監視に問題なし。	2023/08/04	
9	その他	電源車の月例点検において、発電機用積載エンジンのフランジ部に油染みを確認した。拭き取り実施および受けパン設置済み。漏えい箇所を調査し点検・修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2023/07/27	
10	その他	泡原液搬送車(C)の給液口に、微量な泡消火薬剤の漏えいおよびパッキンのシートパスを確認した。液漏れ回収ビニール袋を取り付け応急処置済み。当該給液口を点検・修理。	2023/08/07	

不適合情報

2023年8月10日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	ホットシャワードレン系収集槽(A)出口ラインドレン弁のシートパスおよびドレン配管に、詰まりを確認した。当該弁および配管を点検・修理・清掃。	2023/08/07	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検後の試運転において、フライホイールカバー周辺に異音の発生を確認した。調査の結果、フライホイールカバーとフランジ固定ボルトが接触していたことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2023/08/07	
3	5号機	放射線管理室空調設備(B)から水が滴下していることを確認した。調査の結果、排水ラインの詰まりと推定。当該配管を点検・清掃。	2023/08/08	
4	6号機	高電導度廃液系中和装置水素イオン濃度分析計のデジタル表示部に、一部欠損を確認した。当該表示部を交換。なお、放射性廃棄物処理設備制御室の監視用画面、記録計にて監視は可能。	2023/08/03	
5	7号機	高電導度廃液系排水槽(C)水張用ホースコネクション止め弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2023/08/07	

不適合情報

2023年8月16日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ガス処理系放射線モニタ点検の電圧測定において、測定端子(プラスチック部)が破損したことを確認した。当該測定端子を交換。	2023/06/05	
2	3号機	中央制御室の防災監視盤のサブドレン(地下水汲み上げポンプ)設備監視画面に、原子炉建屋北西側No. 4の故障警報が発生し、現場制御盤にNo. 1排水ポンプ故障の表示があることを確認した。調査の結果、ポンプの状態には異常がなかったものの、警報を解除できないことが判明。No. 1排水ポンプの電源を停止。当該制御盤およびNo. 1排水ポンプを点検・修理。	2023/08/05	
3	4号機	原子炉補機冷却(A)系水張り後にポンプを起動したところ、所内温水系温水熱交換器(A)ベント弁(1)に微量のシートパスを確認した。閉止栓を取り付けシートパスの停止を確認。当該ベント弁を点検・修理。	2023/08/03	
4	4号機	燃料取替エリア排気放射線モニタ(C)点検において、電源装置の電圧が管理値を逸脱していることを確認した。当該電源装置を点検・修理。	2023/08/07	
5	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、高電導度廃液系硫酸注入ポンプ(A)(B)監視画面の動作表示が切り替わらないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/08/07	
6	6号機	原子炉補機冷却(B)系耐圧試験において、非常用ディーゼル発電機(B)冷却水入口弁にシートパスを確認した。当該入口弁を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/07/19	
7	7号機	組み合わせ中間弁(#5)の動作確認において、弁が開閉しないことを確認した。調査の結果、電磁弁の不具合と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/08/07	

不適合情報

2023年8月17日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	パトロール後に、業務車(プラグインハイブリッド車)に充電ケーブルを接続したが充電されなかったため、コンセントを確認したところコンセントおよびプラグに焦げ跡があることを確認した。電源の停止およびコンセントを抜き、異臭・発煙のないことを確認済み。焦げ跡の発見を柏崎消防へ連絡し確認の結果、火災ではないと判断された。当該事象の原因を調査。	2023/08/12	—

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	換気空調系環境改善用冷凍機(A)に異常を示す警報が発生し、自動停止したことを確認した。調査の結果、吐出圧力が通常より高いことが判明。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/08/08	
2	4号機	放射性廃棄物処理設備の記録計点検において、低電導度廃液系ろ過器差圧記録計の動作不良を確認した。当該記録計を停止し点検・修理。	2023/08/08	
3	6号機	タービン建屋地下1階での安全対策工事Bクラス配管耐震強化工事において、サポート材の施工前検査で溶接部に線状欠陥があることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/08/08	
4	6号機	中央制御室換気空調(A)系定例起動試験において、送風機入口給気エアフィルタに破損(全数:25枚)を確認した。当該フィルタを交換し原因を調査。なお、B系フィルタに異常はなく、換気空調機能に影響なし。 【2023年8月8日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023080802p.pdf	2023/08/07	

不適合情報

2023年8月18日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	ろ過水移送ポンプ(C)点検の水抜きにおいて、ドレン弁からの排水が継続していることを確認した。調査の結果、吸込弁・吐出弁・ミニマムフローライン吐出弁のいずれかでシートパスが発生しているものと推定。当該弁を点検・修理。	2023/08/08	
2	1号機	水処理設備No. 3純水装置送水ポンプ出口配管フランジ部に、微小な水の漏えいを確認した。受けパン設置済み。調査の結果、フランジ部のパッキンに亀裂を確認。当該パッキンを交換。	2023/08/10	
3	2号機	原子炉補機冷却海水系ストレーナー点検において、ストレーナー差圧検出元弁(L)に、シートパスを確認した。当該元弁を点検・修理。	2023/08/09	
4	5号機	残留熱除去系(B)計装品点検において、警報盤内の端子台カバーを破損させたことを確認した。当該端子台を交換。	2023/03/27	
5	5号機	原子炉区域給気処理装置ドレン受けの外側に、結露水と思われる水溜まりを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2023/08/05	
6	6号機	原子炉建屋1階(管理区域)北側二重扉の外扉に異常を示す警報が発生し、内扉が閉途中で停止したことを確認した。手動で内扉を全閉。調査の結果、センサーの不具合と判明。当該センサーを修理。なお、二重扉は両扉とも閉状態で、原子炉建屋の負圧機能に影響なし。	2023/08/04	

不適合情報

2023年8月21日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋冷凍機(A)に油圧低下の警報が発生し、停止したことを確認した。調査の結果、冷凍機油ポンプの油圧が規定圧力に上昇しないことが原因と推定。当該油ポンプのストレーナーおよび潤滑油を交換。	2023/08/14	
2	2号機	原子炉補機冷却海水系の計器点検において、ストレーナー(A)差圧計計器元弁(L)側に開固着を確認した。当該弁を交換。	2023/08/09	
3	2号機	海水熱交換器建屋非管理区域の東側階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/08/13	
4	6号機	タービン・発電機関係制御装置に、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤内の送排風機/加湿器起動・停止制御用基板の異常と判明。リセット操作により伝送路の異常は解除されたものの、エラーランプの点灯および故障表示が解除できないことを確認。当該事象の原因を調査。	2023/08/12	
5	6号機	高電導度廃液系収集ポンプの運転中において、高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A/B)が運転停止中にもかかわらず吐出圧力が上昇したことを確認した。調査の結果、中和装置硫酸注入ポンプ出口弁のシートパスと推定。当該出口弁を点検・修理。	2023/08/15	
6	6号機	高電導度廃液系収集ポンプの運転中において、高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A/B)が運転停止中にもかかわらず吐出圧力が上昇したことを確認した。調査の結果、中和装置硫酸注入ポンプ(A)出口逆止弁の弁座への着座不良と推定。当該出口逆止弁を点検・修理。	2023/08/14	
7	6号機	高電導度廃液系収集ポンプの運転中において、高電導度廃液系中和装置硫酸注入ポンプ(A/B)が運転停止中にもかかわらず吐出圧力が上昇したことを確認した。調査の結果、中和装置硫酸注入ポンプ(B)出口逆止弁の弁座への着座不良と推定。当該出口逆止弁を点検・修理。	2023/08/14	

不適合情報

2023年8月22日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	原子炉建屋最上階(管理区域)東側エリアにおいて、定期的な国際原子力機関(IAEA)による燃料貯蔵状況確認の対応中の当社社員が、疲労感を感じたため休憩を取りつつ作業を継続した。帰宅後に体調不良を感じたことから、午後8時頃に医療機関を受診し、点滴の処置を受けた。翌日に再度医療機関で診察を受けた結果、熱中症の疑いと診断された。発電所関係者へ業務開始前の体調確認や、休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう注意喚起を実施。 【2023年8月10日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023081002p.pdf	2023/08/09	—

3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下2階(管理区域)台車走行レーンエリアの感知器(1台)異常の警報が発生したことを確認した。現場を確認し炎や煙がなかったことから感知器の誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/08/12	

不適合情報

2023年8月23日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)除染廃液系排水槽ピット壁面に、水の滲み(約4cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2023/08/11	
2	2号機	原子炉建屋付属棟管理区域の南西階段通路(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/08/17	
3	3号機	屋外西側ポンペ建屋H2・CO2ポンペ室扉の外周部およびヒンジ(蝶番)に、変形を確認した。当該扉および蝶番を交換。	2023/08/13	
4	5号機	排気筒サンプリング配管凍結防止ヒーター温度スイッチ収納箱扉のヒンジ(蝶番)に、破損を確認した。当該収納箱を交換。	2023/08/12	
5	5号機	大湊側ディーゼルエンジン駆動消火ポンプ建屋水密扉のヒンジ(蝶番)に、腐食を確認した。当該ヒンジを修理。	2023/08/18	

不適合情報

2023年8月25日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	補助建屋無停電電源装置(2系)に、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、交流/直流変換時に異常が発生しているものと推定。当該電源装置を交換。	2023/08/14	
2	2号機	中央制御室において、原子炉再循環系電動機発電機セット流体継手(B)潤滑油温度高の警報が発生したことを確認した。調査の結果、潤滑油温度計が入・切動作を繰り返していることが原因と推定。ヒューズを取り外し電源を停止。当該潤滑油温度計を交換。	2023/08/22	
3	5号機	電路調査において、5号機緊急時対策室の火災区域要求仕様書および工認申請添付図面を確認したところ、火災感知器の設置について齟齬があることを確認した。調査の結果、使用前事業者検査実施済みの火災感知器が設置されていたことが確認できたことから、工認申請添付図面を修正することとした。添付図面を修正し必要となる使用前事業者検査を実施。	2023/08/18	
4	6号機	所内蒸気戻り系レーパタンの水位計に、動作不良を確認した。調査の結果、液位計フロート部の汚れによるものと推定。当該フロートを清掃。	2023/08/19	
5	その他	荒浜側/大湊側高台ヤードの安全対策用車両(空素供給車:1台、タンクローリー:1台、可搬型代替注水ポンプ:6台)に、腐食の発生を確認した。当該箇所を修理。	2023/08/21	
6	その他	大湊側高台ヤードのモニタリングポストトラック車に、オイルパイプから油の滴下(約250cc)を確認した。吸着マットで拭き取りおよび中和剤散布済み。受けパン設置済み。当該車両を点検・修理。	2023/08/15	
7	その他	発電所構内(屋外)での片付け作業において、台車に資材(重量約40kg)を積み込む際資材が落下し、右足甲を負傷した。応急処置を行ったものの痛みが増したことから、救急外来を受診し打撲と診断された。作業手順を見直して周知。	2023/08/21	
8	その他	大湊側補助ボイラー建屋1階(非管理区域)の非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ吐出配管に微小な孔が発生し、水が滴下していることを確認した。止水カップリングにより応急処置済み。当該配管を交換。	2023/08/22	

不適合情報

2023年8月28日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	復水器連続洗浄装置ピットレンジ内の計装用圧縮空気系配管耐震強化のため、サポート追設の溶接作業を行っていたところ、計装用圧縮空気系配管に微小な孔を発生させたことを確認した。発生箇所の上流弁を閉にして、圧縮空気の漏えいを停止。施工箇所配管に内圧が残ったまま作業したことによるものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2023/08/23	—

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	中央制御室での制御棒操作監視盤点検において、制御盤内のスクラムフォロー信号(B III回路)線の端子部が折損していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。現在全燃料取出し中でスクラム機能の要求がないため影響なし。	2023/08/23	
2	その他	発電所屋外正門エリアで警備業務に従事していた警備員が体調不良を訴え、休憩をとっていましたが体調が回復しないことから業務車にて病院へ搬送。診察の結果、熱中症と診断され点滴を受け症状が回復。作業開始前の体調確認や休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう、あらためて注意喚起を実施。 【2023年8月14日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/20230814p.pdf	2023/08/10	
3	その他	発電所構外ヤードで鉄骨建方作業に従事していた協力企業作業員が体調不良を訴え、休憩をとっていましたが体調が回復しないことから救急車を要請し病院へ搬送。診察の結果、熱中症と診断され点滴を受け症状が回復。作業開始前の体調確認や休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう、あらためて注意喚起を実施。本件は、発電所構外での事案のため公表対象外	2023/08/23	

不適合情報

2023年8月30日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	発電所構内の屋外でコンクリート床へのアンカー打設作業に従事していた協力企業作業員が、右足太ももに痛みを感じたため確認したところ、出血していたことを確認した。自力歩行可能であったが念のため業務車にて病院へ搬送し受診したところ、右大腿皮下異物と診断され、異物はアンカー打設に用いたハンマーの破片(5mm程度)であったことが判明。当該事象を発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2023年8月29日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/20230829p.pdf	2023/08/26	—

3. GIIIグレード 17件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋地下2階の常用照明分電盤遮断器が動作していることを確認した。外観点検や絶縁抵抗測定の結果、異常がなかったことから遮断器を復旧したところ、排ガス抽出器室(B)のコンセントが通電されていないことを確認した。当該回路の電源を停止。当該事象の原因を調査し修理。	2023/08/17	
2	1号機	廃棄物処理区域送風機(B)吸込ダクトから結露水の滴下を確認した。送風機(B)を停止。調査の結果、結露水排水ポンプの遮断器が動作して停止しており、排水されなかった水がダクト内に滞留したものと推定。遮断器を復旧して排水およびダクト内の結露水を清掃。	2023/08/24	
3	1号機	コントロール建屋地下2階(管理区域)北西コーナーの非放射性ドレン移送系配管溶接部に、微小な孔(1箇所)の発生および水溜まり(約30cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2023/08/24	
4	1号機	コントロール建屋地下3階(管理区域)北西コーナーの非放射性ドレン移送系配管溶接部に、微小な孔(2箇所)の発生および水溜まり(約180cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2023/08/25	
5	1号機	中央制御室において、500kV開閉所排水設備故障の警報が発生し、現場を確認したところ排水ポンプ(P-1A)の漏電遮断器が作動していることを確認した。排水ポンプの運転を(B)に切り替え。調査の結果、排水ポンプの絶縁抵抗不良を確認した。当該ポンプを交換。	2023/08/25	
6	3号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋付属棟1階運転員現場控室の煙感知器動作の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、煙感知器の不具合による誤動作と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/08/24	
7	3号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋地下5階原子炉冷却材浄化系ポンプ室煙感知器動作の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、煙感知器の不具合による誤動作と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/08/24	
8	3号機	中央制御室の防災監視盤に、低圧復水ポンプ室の感知器異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから感知器の不具合による誤動作と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/08/17	
9	4号機	中央制御室の防災監視盤に、タービン建屋地下1階電気自動車通路の煙感知器動作の警報が発生/停止したことを確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから感知器の不具合によるものと判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/08/23	
10	5号機	入退域管理所更衣室天井に水の滴下を確認した。調査の結果、ファンコイルユニットから滴下しており、排水配管の詰まりと推定。当該配管を点検・清掃。	2023/08/21	
11	5号機	中央制御室の防災監視盤に、海水熱交換器建屋地下2階タービン建屋補機冷却系ポンプ室の煙感知器異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから煙感知器感度補正の不具合による誤動作と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/08/18	
12	5号機	原子炉補機冷却水系ポンプ(C)ギアカップリング(モーター側)に油しみおよび下部に油溜まり(約3cc)を確認した。ポンプの運転を(A)に切り替え。拭き取り実施済み。当該カップリング部を点検・修理。	2023/08/24	
13	7号機	直流250V充電器盤(予備)の充電器電圧が、管理値(試験参考値)を逸脱していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検。	2023/08/17	
14	7号機	窒素ガスポンペ(A)出口圧力の指示値が(B)より低いことを確認した。調査の結果、指示計配管付け根部に微量な漏えいがあることを確認した。当該箇所を点検・修理。	2023/08/22	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
15	7号機	発電機固定子冷却系水貯水槽ドレン弁にシートパスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2023/08/24	
16	7号機	原子炉格納容器ドライウェル内での使用前事業者検査のうち配管支持構造物健全性確認において、メカニカルスナッパ(2台)の銘板が捲れリベットが脱落していることを確認した。当該銘板を修理。なお、脱落していたリベット4個のうち3個を回収済み。未回収の1個は他作業の清掃等で回収されたものと判断。	2023/08/24	
17	その他	安全対策工事における中央土捨場海側ヤードでの路床改良工事に従事していた協力企業作業員が体調不良を訴え、休憩をとっていたが回復しないため業務車にて病院へ搬送。診察の結果脱水症と診断され加療。作業開始前の体調確認や休憩、適度な水分・塩分等のミネラル補給について注意喚起を実施。 【2023年8月25日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2023/20230825p.pdf	2023/08/23	

不適合情報

2023年8月31日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	交流出力の無停電電源装置(6A)予備バイパス回路の遮断器交換作業において、交換対象の遮断器に接続されている制御ケーブルを取り外したところ、常用電源側にあるサイリスタスイッチ(常用電源回路と予備バイパス回路を同時に切り替える装置)の制御電源がなくなったことで、無停電電源装置(6A)が停止。放射線モニタ(A)、緊急時対策支援システムへの電源電圧情報等が停止したことを確認した。事象の発生について新潟県および原子力規制庁へ連絡済み。遮断器交換作業を中止し電源を復旧。当該事象の原因を調査。なお、放射線モニタ(B)に影響はなく、監視に問題なかったことを確認済み。	2023/08/28	G II

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋地下2階電気品室の非放射性ストームドレン移送系排水槽に、液位高の警報の発生を確認した。調査の結果、逆止弁のシートパスの影響により配管内に空気溜まりが発生し、排水不良が発生したものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2023/08/25	
2	2号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機排気管点検において、ガスケットの割れおよび排気ガス漏れ跡、フランジの腐食を確認した。当該ガスケット、フランジを修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/08/28	
3	2号機	中央制御室の防災監視盤に、タービン建屋地下3階復水ろ過装置逆洗水移送ポンプ(A)室の感知器異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから感知器の不具合による誤動作と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/08/28	
4	その他	社内マニュアルで定める新入社員研修のうち電気事業法「保安規程」保安教育について、2018～2022年度分の導入教育実施報告書が作成されていないことを確認した。調査の結果、教育実績に問題のないことを確認済み。事象経緯のとりまとめを教育報告として処理し、再発防止対策を検討。	2023/08/28	

不適合情報

2023年9月1日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	国に提出した高経年化技術評価書のうち弁の評価において、ほう酸水注入系ステンレス鋼逆止弁の想定劣化事象(熱時効)について、評価しなくてもよい機器であったが、評価対象として技術評価書に記載していたことを確認した。類似記載の有無を確認し、当該弁を含めた3系統の弁について、同様に評価対象としていたことを確認。いずれも高経年化技術評価結果に影響なし。原子力規制庁へ報告済み。今後、原子力規制庁と協議のうえ補正申請を実施。	2023/08/25	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検後の試運転において、負荷率の上昇中にNo. 11燃料噴射ポンプミスト管に油滲みを確認した。試運転を中止し油滲みを拭き取り済み。当該事象の原因を調査し修理。なお非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/08/30	

不適合情報

2023年9月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室において、各所蒸気漏えい温度(B1チャンネル)装置に異常を示す警報が発生し、表示画面がフリーズしたことを確認した。調査の結果、データ表示器の異常と推定。当該表示器を交換。	2023/08/26	
2	6号機	取水口除塵装置用門型クレーン点検において、走行中にケーブルガイドローラーが脱落したことを確認した。当該ガイドローラーを修理。	2023/08/29	
3	7号機	タービン建屋管理区域(3階)東側中央階段(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/09/01	
4	その他	荒浜側高台ヤード大容量送水車(海水取水用)後部の水中ポンプホースリール用油圧配管に、微量な油漏れ(約300cc)を確認した。吸着マットで拭き取りおよび中和剤を散布。受けパン設置済み。当該配管を修理。なお、構外(港湾)への流出のないことを確認済み。	2023/09/03	

不適合情報

2023年9月6日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋低電導度廃液系排水槽ポンプ(B)起動時に、汲み上げ量が通常時の半分程度であることを確認した。調査の結果、移送配管逆止弁のシートパスと推定。当該弁を点検・修理。	2023/08/28	
2	2号機	発電機逆相過電流継電器(46G2)に、入/切を繰り返す事象が発生していることを確認した。当該継電器の電源ユニットを停止。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/09/01	
3	2号機	電気品室設備点検において、仮設電源用ケーブルを試充電したところ、定検用分電盤(6)の地絡継電器(1)および仮設分電盤の遮断器が動作したことを確認した。調査の結果、仕様が異なる遮断器を取り付けていたことによるものと推定。当該遮断器を仮設供給用に交換し、異常のないことを確認済み。	2023/08/28	
4	4号機	中央制御室の防災監視盤に、海水熱交換器建屋中地下1階高圧炉心スプレイディーゼル発電機補機冷却海水系ポンプ室の煙感知器動作の警報が発生/停止したことを確認した。直ちに現場を確認し炎や煙のないことを確認。湿度または劣化による誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/08/29	
5	5号機	中央制御室において、原子炉建屋付属棟管理区域の南西エレベーター故障の警報が発生/停止したことを確認した。調査の結果、異常のないことを確認。当該エレベーターの使用を禁止し、原因を調査。	2023/08/28	
6	5号機	中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋1階玄関ホールの火報注意警報が発生したことを確認した。直ちに現場を確認し炎や煙のないことを確認。警報発生直前に防虫スプレーが噴霧されており、因果関係は不明であるが、念のため感知器を交換し復旧済み。	2023/08/28	
7	5号機	タービン建屋補機冷却系サージタンクの液位が低下傾向にあることを確認した。調査の結果、所内温水系ポンプドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2023/08/30	
8	その他	水処理設備空気脱湿器(A)加熱タイマーの表示部に、表示不良を確認した。当該タイマーを交換。	2023/08/31	

不適合情報

2023年9月7日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	低電導度廃液系(B系)点検での脱塩塔(B)給液入口弁の閉操作において、弁が閉操作できなくなったことを確認した。調査の結果、当該弁スリーブ(回転軸の摩耗を防ぐための筒)の脱落による動作不良と推定。当該弁を修理。	2023/09/01	
2	6号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)でのコンセントボックス内貫通孔調査において、コンセントカバーを取り外して内部確認をした際に、100V回路のコンセント棒端子が外れて筐体に接触して地絡が発生し、遮断器が動作したことを確認した。当該電源回路を停止。作業手順を再検討し、ケーブルを絶縁処理して作業を再開。	2023/09/05	
3	その他	固体廃棄物処理建屋分別作業エリアでの空ドラム缶再利用可否判定作業において、側面に穴(φ3mm)があるドラム缶(1本)を確認した。調査の結果、収容物によりドラム缶内部に傷が付いて塗装が剥がれ、その後収容物の水分の影響で腐食し穴が発生したものと推定。当該ドラム缶運搬ルートの汚染検査を行い、汚染のないことを確認済み。当該ドラム缶の処分方法を検討。	2023/09/05	

不適合情報

2023年9月8日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	電解鉄イオン注入系制御盤に、ストレナー(A)の差圧異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、差圧指示値が警報設定値未満であったことから指針のズレと推定。警報を解除できないことから、ストレナーを(A)から(B)に切り替え。当該差圧計を点検・修理。	2023/09/04	
2	5号機	タービン建屋補機冷却系ポンプ(A)の水抜き作業において、吸込管ドレン弁にシートパスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2023/09/01	
3	6号機	高電導度廃液系収集タンク(A) 試料採取出口弁にシートパスを確認した。当該出口弁を点検・修理。	2023/09/04	
4	その他	3号機タービン建屋北西側屋外での除草作業において、敷設されていた樹脂製電線管が雑草内に隠れていたため気付かず、刈刃で損傷させたことを確認した。養生テープで仮復旧済み。内部ケーブルに損傷はなく健全性確認後、電線管を修理し埋設。再発防止対策を検討し徹底。	2023/08/29	

不適合情報

2023年9月12日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	所内用空気圧縮系の運転切り替え(A→B)後に、中間冷却器(B)の安全弁が動作していることを確認した。調査の結果、運転切り替え時に圧力が上昇し安全弁が動作していることから、吸吐弁のシートパスによる逆流と推定。当該吸吐弁を点検・修理。	2023/09/02	
2	1号機	非放射性スチームドレン移送系排水槽の水張り作業において、2~4号機供給配管ドレン弁を開操作しても水や空気が排出されないことを確認した。調査の結果、ベント配管上流側の詰まりと推定。当該配管を点検・清掃。	2023/09/06	
3	1号機	濃縮廃液ポンプ(C)出口配管のドレン配管に、微小な孔の発生および滴下跡(汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。ポンプ(C)出口配管ドレン弁を閉止。当該配管を交換。	2023/09/06	
4	2号機	取水路(B)の点検において、耐震伸縮ジョイント(ゴム製)部からの漏水を確認した。止水剤を注入し当該箇所を修理。	2023/09/06	
5	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)清水加熱器ポンプ用電動機点検において、負荷側および反負荷側収容ケースの嵌め合寸法が判定基準値を逸脱していることを確認した。当該収容ケースを修理。	2023/09/06	
6	6号機	コントロール建屋非管理区域の西側階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/09/06	
7	6号機	廃棄物処理建屋非管理区域の南東側階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/09/06	
8	6号機	タービン建屋地下1階(管理区域)タービン駆動原子炉給水ポンプ室の扉を、閉ロックできないことを確認した。当該扉のロック機構を修理。	2023/08/28	
9	その他	荒浜側焼却設備に異常を示す警報が発生し、焼却炉内の酸素濃度指示値が低下したまま復帰しないことを確認した。調査の結果、酸素濃度は通常値で分析装置にも異常が確認されなかったことから、伝送系の異常と推定。当該分析装置の点検および計量機伝送系の健全性確認を実施。	2023/09/04	
10	その他	協力企業社員が立入制限区域への車両通行証を紛失したにもかかわらず、当該社員が所属する企業が当社主管グループへ報告するまで2週間を要していたこと、および報告を受けた当社主管グループが核セキュリティ管理部に報告するまで1週間を要していたことを確認した。警察に紛失届を提出。紛失した通行証は1ヶ月後に協力企業社員自宅内で発見。当該企業は入構頻度が少ないことから、所持するすべての通行証を返却させ登録を抹消。当該事象について情報共有し、核セキュリティに関する異常時の対応について徹底。	2023/07/31	

核物質防護に関する不適合情報

2023年8月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 7件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの電線管に、損傷を確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、劣化による不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/5/9	
2	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉の通行を制限した。	2023/6/17	
3		2023/6/22	
4	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/6/18	
5	読取装置で、正常な入構証を一部読み取ることができないことを確認した。 調査の結果、読取装置内に古いデータがインポートされていたことから、新しいデータをインポートするとともに、インポート手順の明確化および手順書の改善を行い、関係者に周知した。 なお、不具合発生期間中は、代替機を使用した。	2023/6/27	
6	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/6/30	
7	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2023/7/19	

核物質防護に関する不適合情報

2023年8月22日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上、周辺防護区域と立入制限区域においては、人の侵入を確認するため、照明設備を備え、必要な明るさを備えることが要求されている。 柏崎刈羽原子力発電所では、上記要求に基づき、2022年11月にLED照明を通常の街灯とは別に追加で設置している。今回、設置したLED照明のうち、2023年6月9日に8台の電源が照明設置以降接続されておらず、不点灯であったことを見張人の巡視の際に確認した。なお、翌日に電源を接続することで正常な状態に復旧している。 2023年6月の原子力規制検査(基本検査)で本件の確認を受けたところ、原子力規制庁より、防護区域等の出入り口の監視、防護区域の巡視、防護設備の点検及び保守のパフォーマンスに劣化が見られ、不点灯であった8台のうち1ヶ所は監視に支障がある照度であったとの判断がなされた。 本件は、照明設置後に夜間の現場での点灯確認を行わなかったこと、照明設備が新設されたことを巡視する見張人に知らせていなかったことが原因と考えている。今後必要な情報が漏れずに伝わるよう、マニュアルへの反映や、見張人に対して防護設備のあるべき状態を把握できるように教育することで対応していく。 (2023年8月23日お知らせ済み: https://www.tepco.co.jp/press/release/2023/1666019_8713.html)	2023/6/9	

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	防護区域境界の点検で、見張人が持ち込み許可証の期限が切れたカメラを発見した。入域する協力企業作業員はカメラ持ち込み許可証の期限の確認を失念しており、周辺防護区域の見張人による点検でも、許可証の期限切れが見落とされたもの。 対策として、社員及び協力企業作業員にカメラ持ち込み時の有効期限の確認を周知した。また、点検手順を見直し、確実に照合できるよう対策を実施した。	2023/5/24	

4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。他のカメラにて監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/7/7	
2	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/7/10	
3	侵入検知器の機器異常検出機能が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/7/23	

核物質防護に関する不適合情報

2023年8月29日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	正門における車両通行証確認時に、警備員が通行証に承認印が押印されていないことを確認。調査の結果、承認印が押印されていないまま、複数回正門を通行出来ていたことが判った。なお、当該通行証は、正しく発行許可を得ているものであったが、交付の際に承認印の押印が漏れたものであり、入構した協力企業作業員は入構の許可証を有しており、その確認は行われていたもの。対策として、交付時の承認印のダブルチェックおよび正門警備員による承認印確認をそれぞれルール化した。	2023/7/19	

4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器に付随する盤の警報が発報し、信号回路の一部が正常に機能しないことを確認した。別回路により検知機能は維持。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/7/12	
2	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/8/1	

核物質防護に関する不適合情報

2023年9月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、環境の影響を受けて一部検知できない状態であったため、当該検知器を違うものに交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/7/12	

4. 公表区分その他 8件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、一部正常に動作しないことを確認した。 侵入検知機能は維持。	2023/3/13	
2	調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該検知器を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/5/23	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/4/11	
4	協力企業社員より、身分証明書を紛失したとの連絡があったことから、警察へ遺失物届を提出するとともに、当該身分証明書の無効化措置をした。 当該協力企業社員および関係者には核物質防護について再教育を実施するとともに、鍵付きのセキュリティボックスを設置し、保管および管理の徹底を図った。 なお、身分証明書とともに管理区域立入許可証についても紛失していたことから、当該管理区域立入許可証についても併せて無効化措置をした。	2023/6/5	
5	協力企業社員が構外で入構証を紛失するも、当社社員が拾得し、当該協力企業社員へ返却されたもの。 入構証の落下防止措置や保管方法について、当該協力企業内へ周知徹底を図った。	2023/6/22	
6	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/7/8	
7	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2023/8/1	
8	核物質防護上の扉に設置されている照明が、正常に点灯しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2023/8/17	

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2023年9月)

2023年9月14日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4~2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3~2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12~2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9~2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24~2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31~2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18~2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (8月末現在)

8月	0.0%
2023年度累計	0.0%
運転開始後累計	39.7%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (8月末現在)

8月	0
2023年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (8月末現在)

当月発生本数	62
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,428
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2023年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (9月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	813	2,188	55%
	刈羽村	69	212	5%
	その他	149	954	20%
	小計	1,031	3,354	80%
県外		123	980	20%
合計		1,154	4,334	-
		5,488 ※2		100%
協力企業社数(社)		664		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
 ※2 参考：9月1日の構内入構者数4,417人

⑦ 来客情報(人) (8月末現在)

	8月	年度累計
地元	1,770	5,261
県内	536	2,500
県外	965	3,214
国外	15	96
合計	3,286	11,071

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
9月16日、17日	映画鑑賞会(刈羽村生涯学習センター「ラピカ」文化ホール)
9月28日	定例所長会見(予定)
10月12日	定例記者説明会(予定)
11月18日、19日	映画鑑賞会(西山ふるさと公苑 多目的ホール)

インターネットホームページアドレス

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)